

環境・資源・エネルギー

2008年10月～2009年3月までの各月第2土曜日 13:00～17:30

第4回：地球の謎に迫る、科学研究から見た地球の変遷

2009年1月10日(土)／秋田大学工学資源学部附属鉱業博物館3階講堂

基調講演：**科学掘削船「ちきゅう」の役割～地球の謎の解明に挑む壮大な計画～**

(独)海洋研究開発機構 理事、東京大学名誉教授 平 朝彦

講 演：**ミクロの化石が描く地球環境変動ダイナミクス
～統合国際深海掘削計画の最前線～**

秋田大学工学資源学部地球資源学科 教授 佐 藤 時 幸

日本列島の成り立ちと堆積平野の地震防災

(独)産業技術総合研究所地質情報研究部門地球変動史研究グループ主任研究員 高 橋 雅 紀

第5回：再発見！秋田の資源産業の復活～金属リサイクル・地熱・バイオマス～

2009年2月14日(土)／(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構会議室(小坂町)

基調講演：**秋田が誇る金属リサイクル事業
～蘇った小坂鉱山の技術；パソコンは貴金属の宝庫～**

小坂製錬株式会社 代表取締役社長 山 田 政 雄

講 演：**秋田の豊かな地熱エネルギー資源
～地熱発電の将来と地熱の有効な地域利用～**

地熱技術開発株式会社 代表取締役社長 中 田 晴 弥

**小坂の木質バイオエタノールの将来
～秋田杉の活性化と間伐材の再利用～**

特定非営利活動法人ものづくり生命文明機構 幹事 長谷川 清

第6回：新しい資源と技術を求めて～石炭液化・ガス化、炭酸ガスの地下貯蔵、メタンハイドレート～

2009年3月14日(土)／財団法人都道府県会館401号室(東京都千代田区)

基調講演：**見直される石炭資源～石炭の液化・ガス化技術開発と最近の動向～**

(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事 和 坂 貞 雄

講 演：**炭酸ガスの地下貯留技術について**

国際石油開発帝石株式会社技術本部技術企画ユニット シニアコーディネータ 堀 江 忠 司

**深海底から膨大な量のエネルギー資源メタンハイドレートの発見
～資源と環境へのインパクト～**

東京大学大学院理学系研究科 教授 松 本 良

産学官連携公開セミナー「地下資源シリーズ」第4回

地球の謎に迫る、科学研究から見た地球の変遷

今、世界は資源・環境に注目が集まっており、資源戦略の構築は国家の将来を左右する程の大きな課題であり、安い資源から貴重な資源へと変わり、資源を制するものが産業を制するとまで言われております。

秋田大学産学連携推進機構では、益々重要な課題となる“地下資源”をテーマにセミナーを開催し、今、我々がなすべき事を精査し、今後の戦略展開の糧とすべき、資源戦略の在るべき姿を語り合って行きたいと考えます。

本セミナーが、日本そして秋田の資源戦略強化に向けて僅かながらでも寄与することとなり、その最新事情と動向について皆様の理解を深めていただくことが出来ましたならば幸いです。

【日 時】平成21年1月10日（土） 13：00～17：30

【会 場】秋田大学工学資源学部附属鉱業博物館3階講堂
秋田県秋田市手形字大沢28-2

【プログラム】

○基調講演：科学掘削船「ちきゅう」の役割～地球の謎の解明に挑む壮大な計画～

（独）海洋研究開発機構 理事、東京大学名誉教授 平 朝彦

講演概要

地球内部には何があるのだろうか。ジュール・ベルヌの冒険小説「地底旅行」では、科学者は地底湖に到達し、そこに太古の生物が棲息しているのを発見する。2005年7月に、世界最新鋭の科学掘削船「ちきゅう」が完工し、マントルへ到達しようとする計画が始動した。「ちきゅう」によって、プレート境界地震断層を直接観測することも可能になり、また、地殻深くの岩石中に生息しているかもしれない微生物の探索が現実のものとなった。驚きに満ちあふれた未踏の地下世界への挑戦が始まった。

○講演：ミクロの化石が描く地球環境変動ダイナミクス

～統合国際深海掘削計画の最前線～

秋田大学工学資源学部地球資源学科 教授 佐藤 時幸

○講演：日本列島の成り立ちと堆積平野の地震防災

（独）産業技術総合研究所地質情報研究部門地球変動史研究グループ

主任研究員 高橋 雅紀



＜交通アクセス＞

- 秋田駅西口中央交通バス乗り場4番線 大学病院行 鉱業博物館入口下車 徒歩5分
 - 秋田駅東口より 徒歩30分
- URL : <http://www.mus.akita-u.ac.jp/>
TEL : 018-889-2461

【お問合せ先】

秋田大学産学連携推進機構 小川
電話： 018-889-2712
FAX： 018-837-5356
E-mail: staff@crc.akita-u.ac.jp

秋田大学産学連携推進機構 地下資源シリーズ（第4回） 参加申込書

※FAX又はe-mailでお申し込み下さい。

ご連絡先（TEL）

参加者氏名	企業・団体	所属・役職名

● ご記入いただいた個人情報につきましては、本説明会の実施・運営に限って使用させていただきます。